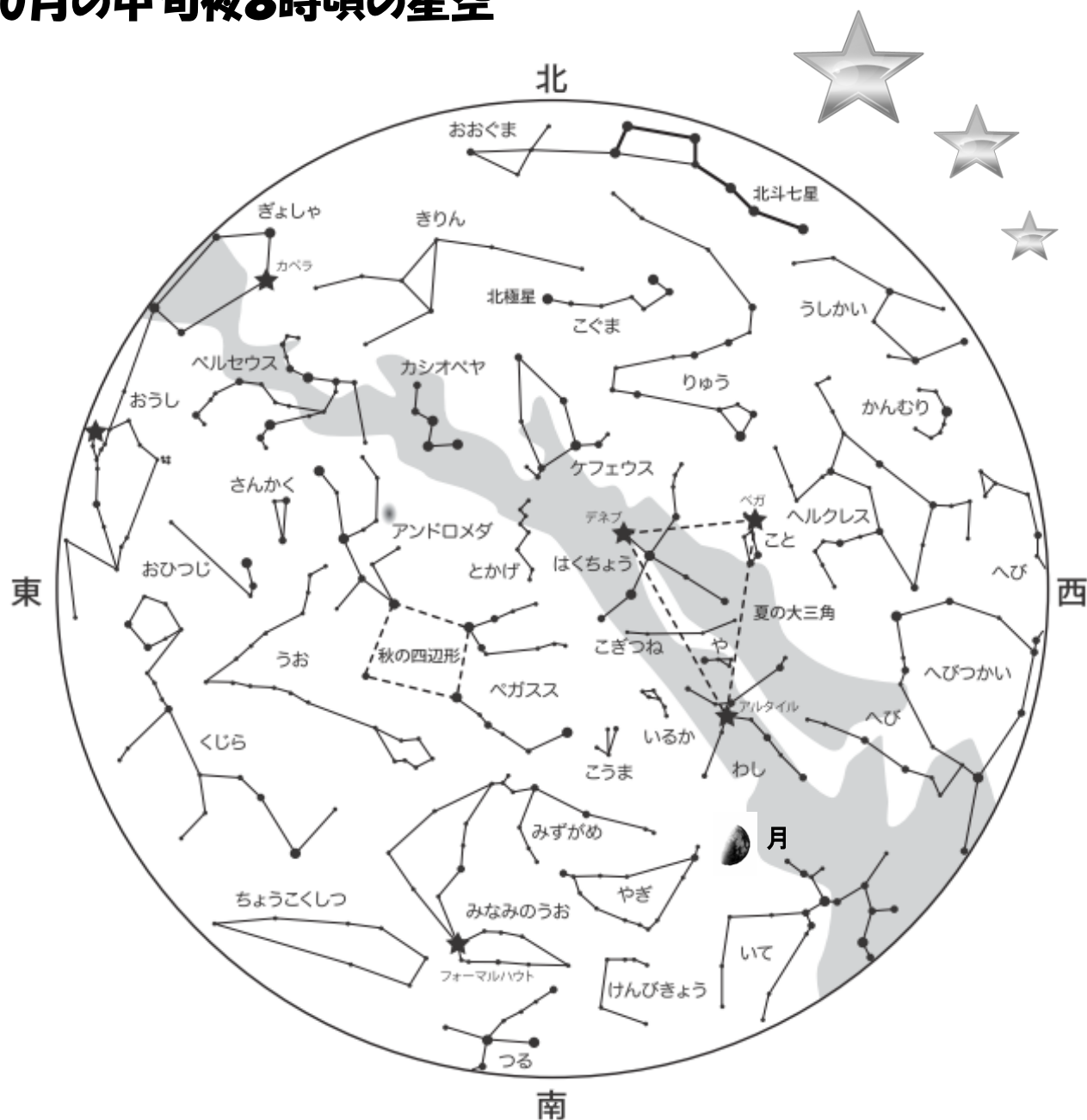


やすぎ☆星空観察会

2013年10月12日

山佐ダム(やまびこ)は空気が澄んで街の光も無いので、星がとてもきれいに見えます。
この素晴らしい環境で星空を楽しめる私たちは幸せですね。

10月の中旬夜8時頃の星空



10月中旬の午後8時頃の星空です。月は10月12日の位置を表示していますが、見かけの大きさは実際とは違います。
実際の空を見ながら星を探すときは見る方向を下の方にあわせませす。

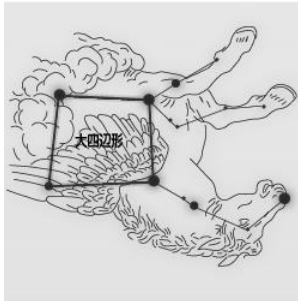


★月(月齢7)

今日の月はちょうど半月です。

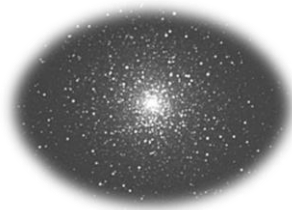
月は 地球からの平均距離は約38万キロ、その大きさは半径1,700キロあまり、私たちに最も身近な「天体」で、小型の天体望遠鏡でもクレーターなどを観ることができます。

★ペガサス座



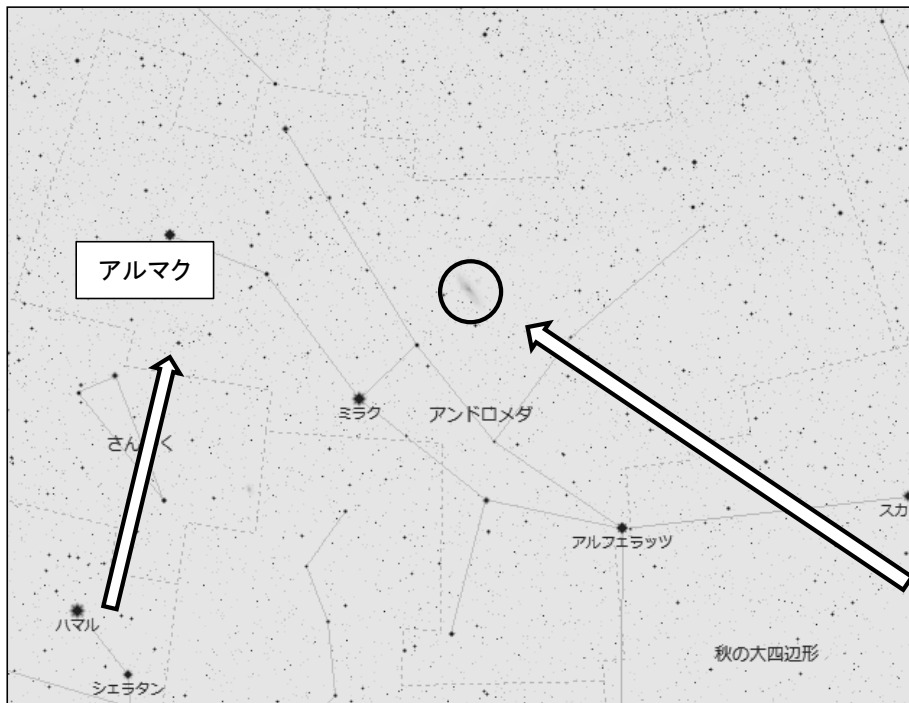
ペガサス座は、羽を持った馬(天馬)の姿で描かれています。神話では、英雄ペルセウスがペガサスに乗って、くじらの化け物ティアマトを倒しました。

M15



M15はペガサス座にある、私たちから約4万9千光年の彼方にある球状星団です。小型の望遠鏡では、丸い雲のように見えますが、その正体は、多くの星が球状に集まっているものです。

★アンドロメダ座



γ (ガンマ)星 アルマクは天体望遠鏡で拡大すると、濃いオレンジ色と青色の対比が美しい二重星です。

アンドロメダ座は怪物くじらの「いけにえ」として海岸の岩に縛られた美しい女性として描かれています。



M31アンドロメダ大銀河



約230光年の彼方にある銀河で、空の暗い場所では、肉眼でもぼんやりした雲の様にすることができます。



松江・安来広域連携事業
H25やすぎ子ども探検隊「やすぎ☆星空観察会」
主催 安来市地域振興課
共催 松江市教育委員会
協力 松江星の会
奥田原、山佐交流センター

※天体に関するデータは、「天文年鑑」からの引用です。